

車載組込みシステムフォーラム 2016

主催：車載組込みシステムフォーラム（ASIF）
後援：一般社団法人組込みシステム技術協会 中部支部
組込みシステム産業振興機構
NPO法人TOPPERSプロジェクト

車載組込みシステムフォーラム（ASIF：Automotive Embedded System Industry Forum）は、東海地区の車載組込みソフトウェア産業を発展させることを目的として、2008年4月1日に設立されました。

勉強会、スキルアップセミナー、応用技術セミナーなど、人材や企業の育成のための活動を実施しています。今般、広く組込みシステムに関連する方々を対象として、車載組込みシステム技術に関する最新動向などの情報共有と、関係企業等の交流を目的としたフォーラムを開催します。

日時

2016年1月28日（木）
10:20～17:00

会場

デザインホール
ナディアパーク 3F

ACCESS

名古屋市中区栄3-18-1

■交通案内

- ・地下鉄東山線「栄」駅 サカエチカ8番出口徒歩7分
- ・地下鉄名城線「矢場町」駅 6番出口徒歩5分

■URL:

<http://www.nipc.city.nagoya.jp/designhall/>



定員 350名

参加費

ASIF会員
無料

後援団体会員
2,500円

非会員
5,000円

当日現金でお支払ください

交流会定員:100名
17:30～19:30
お気軽にご参加ください

交流会

会場：レストラン宙（そら）
（ナディアパークビジネスセンタービル 8F）

交流会費

会員・非会員共に4,000円

中部経済産業局ブース

中部経済産業局の施策をパネル
や資料により、紹介いたします。



<http://www.chubu.meti.go.jp/>

同時
開催

車載組込みシステムフォーラム（ASIF）

<http://www.as-if.jp>



プログラム

ASIF 活動紹介

10:20-11:00

「車載組込みシステム開発の現状とASIFの活動」

車載組込みシステムフォーラム会長
名古屋大学大学院 情報科学研究科
附属組込みシステム研究センター長・教授

高田 広章

概要：車載組込みシステム業界における開発の現状に関する話題提供とASIFの活動状況紹介

基調講演

11:05-12:05

「安全性向上に向けた自動運転システムの開発」

一般財団法人日本自動車研究所 代表理事 研究所長

永井 正夫 氏

概要：平成26年中の交通事故死者数は4113名と14年連続減少中であるが、高齢者の占める割合は53.3%となり増加傾向に歯止めが止まらない。グーグルの自動運転参入で開発競争が激化しているが、安全という観点から近年の自動運転の取り組みについて紹介します。

専門セミナー 1

13:35-14:35

「機能安全アップデート」

一般社団法人日本自動車工業会 電子安全性分科会長
トヨタ自動車株式会社 技範

川名 茂之 氏

概要：2011年に発行された車載電気電子システムの機能安全規格ISO26262の改定作業が始まった。大型車・商用車・2輪車または自動運転をも見据えた内容の議論が始まっており、機能安全の国際標準のアップデートの情報を紹介します。

専門セミナー 2

14:40-15:40

「自動車ソフトウェア向けセキュリティ設計の勘所」

株式会社日立製作所
研究開発グループ システムイノベーションセンター
セキュリティ研究部 ユニットリーダー主任研究員

萱島 信 氏

概要：自動運転の実現に向けて、自動車の開発においても情報セキュリティ対策が必要となりつつある。本講演では車載システムとクラウドが協調して動作することを想定し、情報セキュリティの脅威の発生原因と対策を概観し、セキュリティ設計のキーポイントについて述べると共に、設計アプローチを紹介します。

招待講演

16:00-17:00

「運転支援のための画像認識」

名古屋大学大学院 情報科学研究科
メディア科学専攻 教授

村瀬 洋 氏

概要：運転支援のための画像認識手法について紹介する。まず歩行者検出を例に画像認識の基本を説明する。次に画像認識の応用例として、障害物検出、視認性推定、天候の認識、位置推定などの概要を紹介します。

申込
方法

★下記Webサイトからお申し込みください。

<http://www.as-if.jp/seminar-form2.html>

本フォーラム聴講希望の方は事前登録が必要です。
定員数になり次第、受付を締め切らせていただきます
ので予めご了承下さい。

ASIF

検索



申込締切：2016年1月21日（木）